



なのはな通信

26年度 六ツ美中部小学校

校長室だより No.14

平成26年10月24日



札幌交響楽団

SAPPORO SYMPHONY ORCHESTRA

さっぽろこうきょうがくだんえんそうかい

札幌交響楽団演奏会

文化庁・文化芸術による子供の育成事業（巡回公演）



国際的な指揮者 円光寺雅彦氏

夢のような演奏会 10月8日

本物のオーケストラが目の前で演奏をしてくださるなんてまるで夢のようでした。65人も団員さんと指揮者の円光寺雅彦さんによる公演は、心を揺さぶられる感動を味わいました。そのような最高の思い出を残すことができたのは、文化庁の巡回公演に当選したからです。子どもたちにとっても、一生心に残る演奏になりました。お礼の手紙の内容は、感動すればこそ書けるものばかりで、感性の高まりが感じられました。準備やリハーサルの様子も見させてもらいましたが、さすがプロの集団です。指揮棒が振られるとピタッと音がひとつになり、名曲を聴かせていただきました。楽器の紹介と演奏で、70分があつという間に過ぎてしまいました。いつか札幌の定期演奏会を聞きたいと心から思いました。



体育館の床を振るわせ身体で音を実感する



9月26日のワークショップで事前学習



中央が子どもに大人気の森けいごさん



織田美貴子さんは、大山教頭先生の姪です。



指揮者体験





トロンボーン



オーボエ



ホルン



クラリネット



ハープ



チェロ



バイオリン



伴奏者 伊奈さん



楽器体験

ありがとうの花



お礼の歌
と花束

札幌交響楽団のみなさんへ
六年・・・

大きな演奏をありがとうございました。

前半に演奏してくださった「熊蜂の飛行」は、以前に聞いた事がある曲でそれとは違って本格的な演奏で、それを聞けてとても嬉しいです。「熊蜂の飛行」が一番記憶に深く刻み込まれています。

音楽の学習でもCDのオーケストラの演奏を鑑賞したけどスピーカーで空気を振るわせた音と、今ここにある空気を楽器そのもので振るわせた音とは月とスッポンで、生で聞くオーケストラに感動しました。

演奏するためには練習が必要ですね。その練習した努力の結晶を多くの人にとどけてください。もしたら人は笑顔になれると思います。すばらしい演奏をありがとうございました。